

2022年度

事業報告書  
決算報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)



# 総括的概要

2022年度の世界経済は、収束を見せないコロナ禍に加え、ウクライナ問題など国際情勢不安に起因するサプライチェーンの混乱とそれに伴う原材料価格の高騰、さらには米国・欧州のインフレ深刻化など、全世界で多くの懸念を共有する1年となった。

わが国ではこの数年来、コロナウイルス感染拡大への対応に苦慮しつつ、「ウィズコロナ」下での社会・経済活動再開に向け、試行錯誤を重ねて来たが、2022年度終盤にはコロナ感染第8波が収束し、感染拡大が落ち着きを見せたことを契機に、政府主導で全国的に社会・経済活動の正常化に努めた。

その結果、物価高騰に伴う財消費の不振や、海外需要低迷による輸出の弱含みが景気回復の重荷となる一方で、全国旅行支援による国内旅行需要の喚起や、入国水際対策緩和と円安の相乗効果によるインバウンド需要の回復により、サービス業が牽引する形で10~12月期の実質GDPはプラス成長を維持した。

新年度以降は、コロナ禍による社会・経済活動への制約がほぼ解消され、景気もコロナの感染状況に左右されない「アフターコロナ期」に移行、緩やかな景気回復局面が持続するものと期待される。

しかし、未だ先行きが見通せないウクライナ問題や、米国の一部金融機関破綻を契機とする金融システム不安、さらにはOPECの減産決定に伴う原油等一次産品価格の高騰など、引き続き景気減速の懸念材料は多く、今後もこれらのリスク要因に注視していく必要がある。

こうした中、浜松商工会議所では、第25期中期行動計画の基本方針である「経営力強化と変革への挑戦」に基づき、「企業の元気づくり（企業支援）」「都市力づくり（地域振興）」「強い基盤づくり（組織強化）」を三本柱として、諸事業を積極的に展開した。

## I. 企業の元気づくり

- ・新型コロナウイルス感染症に関連した国の支援策である「事業復活支援金」の申請を支援した。
- ・「事業継続力強化支援計画」の作成支援により自然災害等に備える小規模事業者を支援した。
- ・インボイス制度（適格請求書等保存方式）導入に向け、セミナー・個別指導を通じて事業者の適切な対応を支援した。

## II. 都市力づくり

- ・地域の各業界の会員の声を集め、行政及び関連団体に対し、環境整備・改善の政策提言活動を行った。特に新野球場建設について「新野球場建設促進期成同盟会」を発足し、積極的な提言を行った。
- ・地域資源を活用した新商品開発支援の一環として、大河ドラマ「どうする家康」を契機とした土産品開発支援を行った。
- ・「DX経営塾」の開催により先進企業による情報収集・交換の機会を提供し、DX（デジタルトランスフォーメーション）の普及・啓蒙を図った。

## III. 強い基盤づくり

- ・プラタナス共済（団体定期保険）では社会情勢に適応した制度改正に向け、高年齢者の補償額の制限について緩和を図った。（2023年4月施行）
- ・コロナ禍からの脱却を図る事業者の経営相談、補助金申請支援等により会員数が前年比で増加した。
- ・常議員会・議員総会をはじめとした諸会議・所内打合せのペーパーレス化を推進し、業務効率の改善とコスト削減を図った。

# 目 次

## 2022年度 事業報告書

1. 定款・規約・規則・規程 制定及び一部改正の概要	1
2. 組織	1
(1) 会員	
(2) 特定商工業者	
(3) 役員	
(4) 議員	
(5) 部会	
(6) 委員会	
(7) 青年部	
(8) 女性会	
3. 事務局	3
4. 庶務	3
5. 会議	4
(1) 議員総会	
(2) 常議員会	
(3) 監査会	
(4) 正副会頭会議	
(5) 部会	
(6) 委員会	
(7) その他の会議	
6. 登録	7
7. 会館・事務所等	7
8. 役員・議員等	9
9. 組織図	13

## 2022年度 事業活動（参考資料）

浜松商工会議所の主な事業	15
(1) 意見活動	
(2) 主要な部会・委員会事業	
(3) 浜松地域新産業創出会議	
(4) はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点	
(5) 海外ビジネス支援事業	
(6) 調査研究	
(7) 広報	
(8) 証明	
(9) 会員表彰	
(10) 会員交流事業	
(11) にぎわい事業	
(12) 浜松地域ブランド「やらまいか」認定品事業	
(13) 新商品開発プロジェクト	
(14) 商業販路開拓支援事業	
(15) 「日本一のインバウンド応援都市浜松宣言」に伴う事業	
(16) 浜松餃子世界PRプロジェクト	
(17) 講演会・講習会・セミナー	
(18) 主催・参画した見本市・展示会	

(19) 検定試験	
(20) 共済制度の普及推進	
(21) 損害保険制度の推進	
(22) チェンバーズカード事業	
(23) 創業支援	
(24) 中小企業IT活用支援事業	
(25) DX推進事業	
(26) 経営改善普及事業	
(27) 経営発達支援事業	
(28) 事業承継相談	
(29) 制度改正等の課題解決環境整備事業・事業環境変化対応型支援事業	
(30) 事業継続力強化支援計画	
(31) 新型コロナウイルス感染症対応に関する経営相談	
(32) オンライン経営相談環境整備事業	
(33) 事務代行	
(34) 人材の育成と確保	
(35) 会員事業所訪問活動	
(36) 暴力追放推進協議会	
(37) 事務局内事業等	
(38) 大河ドラマ館前売り入場券販売	

## 2022年度 決算報告書

1. 収支決算総括表	33
2. 損益計算書	35
3. 貸借対照表	36
4. 注記表	37
5. 財産目録	38
6. 新企業年金保険決算報告書	41
監査報告書	42

# 2022年度 事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

# 1. 定款・規約・規則・規程 制定及び一部改正の概要

## 追加

- ① 名義使用に関する取扱規程
- ② 育児介護休業規程

## 改正

- ① 車輛等管理規程（安全運転管理者の業務を具体的に明示し、酒気帯び有無確認実施と確認記録の1年間保存・アルコール検知器の有効な保持について明記）
- ② 就業規則（育児・介護休業について、対象者の範囲を明記）
- ③ 会員等規約（創業100年企業特別顕彰について、対象地域を明確にし、議員総会以外の機会でも表彰可能とする）
- ④ 議員規則（議員退任時の会費変更についてルール化）
- ⑤ 給与規程（労働基準法の改正施行に伴い、時間外勤務手当の割増率を変更）
- ⑥ 事務決裁・稟議規程（決裁権者を現状に即し変更）
- ⑦ 浜松地域新産業創出会議規約（地域連携マネージャー、コーディネータの役割終了に伴い条文を現状に合わせて改正）
- ⑧ 浜松地域新産業創出会議運営規程（同上）
- ⑨ 浜松地域新産業創出会議謝金規程（同上）
- ⑩ 浜松地域新産業創出会議旅費規程（同上）
- ⑪ 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）利子補給規程（補助対象期間を延長）

# 2. 組織（2022年3月31日現在）

## (1) 会員

前年度末総会員数	新規加入者数	退会者数	年度末総会員数
13,334	708	625	13,417

（年度末総会員数内訳 個人：3,878、法人：7,316、団体：257、特別会員：1,966）

### 管内・管外会員数

管内会員数	管外会員数
11,500	1,917

## (2) 特定商工業者

区分	特定商工業者数	内 訳（ ）内は負担金納入者数	
		会 員	非 会 員
個人	285	175	110 (5)
法人	9,896	6,341	3,555 (915)
合計	10,181	6,516	3,665 (920)

## (3) 役員

役員	定数	実数	役員	定数	実数
会頭	1	1	常議員	50	50
副会頭	6	6	監事	3	3
専務理事	1	1	理事	3人以内	1

## (4) 議員

役員	定数	実数
議員	150	150

## (5) 部会

部 会 名	所 属 業 種	所 属 部 会 員 数	正 副 部 会 長 数	評 議 員 数
建設木材関連部会	鉱業、採取業、砂利採取業、総合工事業、職別工事業（1人親方含む）、設備工事業、園芸サービス業、セメント・同製品製造業、建設用粘土製品（瓦）製造業、畳製造業、建設機械器具賃貸業、建築材料卸売業、木材・木製品製造業、家具・建具・装備品製造業、表具業、建築設計、測量、その他建築に附帯するサービス、林業	3,603	22	51
工 業 部 会	繊維工業、履物・手袋・かばん製造業、洗張・染物業、紙・加工品製造業、印刷・同関連業、化学工業、石油製品製造業、プラスチック製品製造業、ゴム製品製造業、窯業・土石製品製造業（建設系に含まれる業種を除く）、鉄鋼業、鍛冶業、非鉄金属製造業、金属製品製造業、はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、航空機・同付属品製造業、楽器製造業、機械設計業、電力・都市ガス業	1,656	44	22
食 品 部 会	食料品製造業、飲料・たばこ・飼料製造業、飲食品卸売業、飲食品小売業、飼料・肥料卸売業、同小売業、持ち帰り・配達飲食サービス業、農業、漁業・水産養殖業	596	15	50
情報文化部会	通信業、放送業、情報サービス業（ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業）、インターネット附随サービス業、映像・音声・文字情報制作業（新聞業、出版業、広告制作業）、商業写真業、複写業、広告業、ディスプレイ業、看板書き業	414	10	33
運 輸 部 会	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、駐車場業、運輸に附帯するサービス業	216	10	30
商 業 部 会	化学製品・石油鉱物卸売業、繊維・衣服等卸売業、自動車・輸送用機械器具卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業、医薬品・化粧品等卸売業、紙・紙製品卸売業、各種商品卸売業、百貨店・スーパー、織物・衣服・身の回り品小売業、家具・建具小売業、じゅう器小売業、医薬品・化粧品小売業、燃料小売業、書籍・文房具小売業、新聞小売業、スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業、写真機・時計・眼鏡小売業、無店舗小売業（カタログ販売・インターネット販売等）、自動車小売業、花卉作、自動車整備業	1,395	25	16
金属機械商業部会	機械器具卸売業（自動車卸売業、輸送用機械器具卸売業除く）、機械器具小売業（自動車小売業除く）、鉄鋼製品・非鉄金属・再生資源卸売業、産業用機械器具賃貸業、一般機械・建設鉱山機械整備業・電気機械器具修理業	388	15	27
経営サポート部会	銀行業、証券業、信用金庫、労働金庫、生命保険業、損害保険業・損保代理店、貸金業、郵便局、弁護士・司法書士・行政書士・公認会計士・税理士・社会保険労務士、経営コンサルタントほか	683	21	0
不 動 産 部 会	不動産取引業、不動産賃貸・管理業、土地家屋調査士、不動産鑑定業	504	8	23
観光サービス部会	宿泊業、飲食サービス業（宿泊業、飲食店）、旅行業、娯楽業、一般写真業	611	15	29
健康・医療・福祉部会	医療業、保健衛生、社会保険・社会福祉・介護事業、スポーツ・健康教授業、スポーツ施設提供業	381	7	15
専門サービス部会	学術・開発研究機関、デザイン業（工業、商業等）、芸術家業、翻訳業、技術サービス業（土木建築サービス業、機械設計業、商業写真業除く）、冠婚葬祭業、他に分類されない生活関連サービス業、教育・学習支援業、再生資源卸売業（金属関係除く）、廃棄物処理業、職業紹介・労働者派遣事業、建物サービス業（ビルメンテ、建物清掃業等）、警備業、経済・学術文化団体、宗教、物品賃貸業（産業用機械器具、建設機械器具除く）、洗濯（洗張・染物業除く）・理容・美容・浴場業	987	11	26
計		11,434	203	322

## (6) 委員会 (第25期)

◆常設委員会 (1委員会)	委員数	調査研究事項
運営委員会	12	中・長期運営に関する事項 財政計画に関する事項 表彰に関する事項
◆特別委員会 (3委員会)	委員数	調査研究事項
創立130周年記念事業特別委員会	12	創立130周年記念事業に関する事項
DX推進特別委員会	12	会員企業のIT化・業務効率化などに関する事項
選挙委員会 (第24期)	12	議員の選挙及び選任に関する管理及び事務 ※議員改選の年のみ設置

## (7) 青年部

2022年度スローガン：成し得ないことなど何一つない

4委員会：提言委員会・商売委員会・研鑽委員会・ビジョン委員会

会議等：会員総会3回（4月25日・10月7日・1月25日）

正副会長会議12回、役員会12回、委員会12回開催

## (8) 女性会

2022年度スローガン：豊かな思考と団結する心で県内交流会を成功させよう

3委員会：学び委員会、広報委員会、静岡県女連県内交流会実行委員会

会議等：会員総会2回（4月26日・1月24日）

役員会12回、例会12回、研修会2回

## 3. 事務局

総務企画部……………総務管理課、重点プロジェクト推進室

産業振興部……………会員共済課、経営支援課、工業振興課、商業観光課 ※中小企業相談所

	常勤役員	一般職員	経営 支援員	補助員	計	準職員
男	2	23	20	3	48 (47)	1
女	0	6	1	1	8 (8)	4
計	2	29	21	4	56 (55)	5

※( )内は前年度実績

## 4. 庶務

①文書受発信 受信：1,335件 / 発信：365件 ②慶弔 慶祝：20件 / 弔慰：19件

③諸会議出席：374件 ④共催・後援・協賛：107件



## 5. 会議

### (1) 議員総会 (3回)

**第126回通常議員総会** (7月6日 15:00~16:15 於: ホテルコンコルド浜松・ハイブリッド)  
決議事項4件、報告事項9件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

<決議事項>

1. 2021年度 事業報告 (案) 承認に関する件
2. 2021年度 収支決算 (案) 承認に関する件

<監査報告>

3. 常議員補欠選任に関する件
4. 特定商工業者負担金賦課に関する件

<報告事項: 9件>

**第81回臨時議員総会** (11月1日 14:00~15:00 於: ホテルクラウンパレス浜松・ハイブリッド)  
決議事項3件、報告事項4件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

<決議事項>

1. 諸規定の変更に関する件
  - ① 会員等規約 (創業100年企業特別顕彰)
2. 第25期 委員会設置及び委員会規約変更 (案) に関する件
3. 第25期 役員選任 (案) に関する件

① 会頭 ② 副会頭 ③ 専務理事 ④ 監事 ⑤ 常議員

<報告事項: 4件>

**第127回通常議員総会** (3月14日 15:00~16:10 於: グランドホテル浜松・ハイブリッド)  
決議事項3件、報告事項2件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

<決議事項>

1. 2022年度 収支補正予算 (案) に関する件
2. 第25期 中期行動計画 (案) ・2023年度 事業計画 (案) に関する件
3. 2023年度 収支予算 (案) に関する件

<報告事項: 2件>

### (2) 常議員会 (7回)

**第485回常議員会** (5月17日 15:00~16:00 於: ホテルクラウンパレス浜松・ハイブリッド)  
協議事項1件、決議事項3件、報告事項7件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

#### I. 上程協議事項

1. 2021年度事業報告 (案) 承認に関する件 【議員総会決議事項】

#### II. 決議事項

1. 顧問・参与委嘱に関する件
2. 第25期議員改選に関する件
  - ※ 第1回選挙委員会開催結果報告 (委員長・日程等)
  - ① 2号議員部会別割当数 (案)
  - ② 3号議員選任 (案)
3. 新会員承認に関する件

III. 報告事項: 7件

**第486回常議員会**（7月6日 14：30～14：50 於：ホテルコンコルド浜松・ハイブリッド）  
協議事項4件、決議事項4件、報告事項1件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 上程協議事項**

1. 2021年度事業報告（案）承認に関する件【議員総会決議事項】
2. 2021年度収支決算（案）承認に関する件【議員総会決議事項】
3. 常議員補欠選任に関する件【議員総会決議事項】
4. 特定商工業者負担金賦課に関する件【議員総会決議事項】

**II. 決議事項**

1. 令和5年度静岡県への行政要望に関する件
2. 新野球場建設・周辺地域開発整備要望に関する件
3. 議員・役員等規則、会員等規約に基づく賀状贈呈に関する件
4. 新会員承認に関する件

**III. 報告事項：1件**

**第487回常議員会**（9月13日 15：00～15：45 於：グランドホテル浜松・ハイブリッド）  
協議事項2件、決議事項3件、報告事項7件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 上程協議事項**

1. 諸規定の変更に関する件【議員総会決議事項】  
①会員等規約（創業100年企業特別顕彰）
2. 第25期役員人事に関する件【議員総会決議事項】

**II. 決議事項**

1. 諸規定の変更に関する件  
①就業規則（育児介護休業）
2. 参与委嘱に関する件
3. 新会員承認に関する件

**III. 報告事項：7件**

**第488回常議員会**（11月1日 13：30～13：50 於：ホテルクラウンパレス浜松・ハイブリッド）  
協議事項2件、決議事項3件、報告事項2件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 上程協議事項**

1. 第25期委員会設置及び委員会規約変更（案）に関する件【議員総会決議事項】
2. 第25期役員選任（案）に関する件（常議員）【議員総会決議事項】

**II. 決議事項**

1. 「小規模事業者経営改善資金（マル経資金）における浜松市利子補助金制度延長に関する要望」に関する件（追認）
2. 「三遠南信自動車道早期開通期成同盟会要望」に関する件
3. 新会員承認に関する件

**III. 報告事項：2件**

**第489回常議員会**（11月21日 15：30～16：00 於：グランドホテル浜松・ハイブリッド）  
協議事項3件、決議事項4件、報告事項2件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 決議事項**

1. 第25期 相談役・顧問・参与委嘱（案）に関する件
2. 第25期 委員会 委員長・委員委嘱（案）に関する件
3. 第25期 理事選任（案）に関する件

<報告事項 なし>

**第490回常議員会**（2月14日 14：30～15：30 於：オークラアクティシティホテル浜松・ハイブリッド）  
協議事項3件、決議事項4件、報告事項4件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 上程協議事項**

1. 2022年度 収支補正予算（案）に関する件【議員総会決議事項】
2. 第25期 中期行動計画（案）に関する件【議員総会決議事項】
3. 2023年度 事業計画・収支予算（案）に関する件【議員総会決議事項】

**II. 決議事項**

1. D X推進特別委員会 委員等委嘱（案）に関する件
2. 役員等規則、議員規則、会員等規則に基づく表彰（案）に関する件
3. 諸規定の変更に関する件
  - ①議員規則（議員退任時の会費変更）
4. 新会員承認に関する件

**III. 報告事項：4件**

**第491回常議員会**（3月14日 14：30～14：50 於：グランドホテル浜松・ハイブリッド）  
決議事項2件について審議し、上程された議案はすべて承認された。

**I. 決議事項**

1. 諸規定の変更に関する件
    - ①事務規則
    - ②就業規則
  2. 新会員承認に関する件
- <報告事項 なし>

**(3) 監査会**

決算監査：6月13日／中間監査：12月6日

**(4) 正副会頭会議**

原則毎月第2火曜日 11回開催（8月休会）

**(5) 部会**

部会名	総会	正副 部会長会議	評議員会	分科会 委員会	視察会	講演会 講習会
建設木材関連部会	1	2	0	0	0	3
工業部会	1	2	0	0	1	12
食品部会	1	2	0	0	0	2
情報文化部会	1	2	0	0	0	1
運輸部会	1	2	0	0	0	2
商業部会	1	2	1	0	0	8
金属機械商業部会	1	2	0	0	0	4
経営サポート部会	1	2	0	0	0	2
不動産部会	1	4	4	2	1	4
観光サービス部会	1	2	0	0	1	2
健康・医療・福祉部会	1	2	0	0	0	3
専門サービス部会	1	2	0	0	0	2
部会合計	12	26	5	2	3	45

## (6) 委員会 (第24期)

委員会名 (常設)	開催数	委員会名 (特別)	開催数
運営委員会	2	国際経済特別委員会	1
地域総合政策委員会	0	中小・小規模企業振興特別委員会	1
税制委員会	1	災害対策特別委員会	2
基盤強化委員会	0	選挙委員会	2

## (第25期)

委員会名 (常設)	開催数	委員会名 (特別)	開催数
運営委員会	2	創立130周年記念事業特別委員会	2
		DX推進特別委員会	0

## (7) その他の会議

- ①三遠南信地域経済開発協議会：2回（※オンライン）
- ②三遠南信サミット2022 in南信州（飯田市）：1回
- ③浜松地域産業支援ネットワーク会議：委員会 1回（書面開催）／幹事会10回
- ④はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業：運営委員会2回／WG会議6回
- ⑤浜松まちなかにぎわい協議会：総会1回（※書面決議）／理事会2回（※うち書面決議1回）  
／幹事会1回
- ⑥第70回浜松七夕ゆかたまつり実行委員会：委員会3回
- ⑦第9回軽トラはままつ出世市実行委員会：委員会3回

## 6. 登録

昭和28年に施行された商工会議所法に基づき、当所管内で資本金300万円以上の法人または常時雇用する従業員の数が20名（商業・サービス業は5名）以上の法人・個人について該当者を調査した結果、法人10,052名、個人294名、計10,346名を特定商工業者として登録し、法定台帳の作成、負担金賦課の同意を求めた。（2022年4月時点）

（ ）は前年度実績

区分	特定商工業者		会 員		非 会 員	
法人	10,052	(10,128)	6,480	(6,471)	3,572	(3,657)
個人	294	(302)	194	(206)	100	(96)
計	10,346	(10,430)	6,674	(6,677)	3,672	(3,753)

## 7. 会館・事務所等

### (1) 土地

浜松市中区東伊場二丁目1175番1	宅地	6,599.06㎡
1175番4	駐車場用地	3,305.81㎡
1175番5	駐車場用地	0.48㎡
1175番6	駐車場用地	1,477.59㎡
		11,382.94㎡ (3,443.34坪)

## (2) 建物

浜松商工会議所会館

構造……鉄骨鉄筋コンクリート・鉄筋コンクリート造・鉄骨造陸屋根

規模……地上10階、塔屋1階

竣工……平成6年1月

延床面積……9,295.75㎡ (2,811.96坪)

建築面積……2,247.34㎡ (679.82坪)

延床面積占有区分

浜松商工会議所 6,214.64㎡ (1,879.93坪)

静岡県 587.22㎡ (177.63坪)

共用 2,493.89㎡ (754.40坪)

## (3) 構造物

立体駐車場

構造……鉄骨造

規模……地上1階

竣工……平成15年9月

建築面積……2,685.08㎡ (812.24坪)

延床面積……2,673.60㎡ (808.76坪)

駐車台数……1階部分195台 屋上部分122台 計317台

## 8. 役員・議員等（敬称略）※2023年3月31日現在

### 〈役員〉

会 頭	齊藤 薫	遠州鉄道(株)	代表取締役会長	杉本 泰宣	㈱スクロール	取締役 グループアドバイザー-CAO グループ管轄事業PSD 経営振替部長
副会頭	山畑 聡	ヤマハ(株)	取締役常務執行役	須山 宏造	須山建設(株)	代表取締役会長
	石黒 衆	(株)イシグロ	取締役会長	日下部行宏	(社福) 聖隷福祉事業団	理事・常務執行役員
	鈴木 文雄	とびあ浜松農業(協)	経営管理委員会会長	前嶋 文明	ソフトブレン工業(株)	代表取締役会長
	望月 英二	スズキ(株)	参与	中村 賢一	中部電力パワーグリッド(株)浜松営業所	所長
	石川 雅洋	(株)ソミック石川	取締役会長	大石 高彰	天龍製鋸(株)	代表取締役社長
	平井 正大	浜松いわた信用金庫	専務理事	中村 嘉宏	(株)中村組	取締役社長
専務理事	河合 正志	浜松商工会議所		中村 仁志	中村建設(株)	代表取締役社長
理 事	内山 勝徳	浜松商工会議所		長谷場隆之	西日本電信電話㈱静岡支店浜松営業支店	浜松営業支店長
常議員	柳原 一貴	(株)アウンズ・ヤナギハラ	代表取締役社長	廣田 祐司	日本形染(株)	代表取締役社長
	秋田 聡	秋田聡税理士事務所(東海税理士会 浜松西支部)	所長	大須賀秀徳	(株)ハマキョウレックス	代表取締役社長
	百鬼 直樹	A S T I(株)	取締役 監査等委員長	河藤 一博	(株)ハマネツ	代表取締役社長
	小田 裕昭	アツミ電気(株)	代表取締役社長	久野 富男	浜松交通(株)	代表取締役社長
	松本 吉央	天方産業(株)	代表取締役社長	中山 彰人	浜松倉庫(株)	代表取締役社長
	斎藤 善敬	(株)エフ・シー・シー	代表取締役社長	岡本志都子	浜松ターミナル開発(株)	代表取締役社長
	勝倉 宏和	エンシュウ(株)	代表取締役会長 兼 CEO	高橋 満敬	浜松定温輸送(株)	代表取締役社長
	金田 哲志	金田工業(株)	相談役	野崎 健	浜松ホトニクス(株)	常務執行役員
	河合健太郎	(株)河合楽器製作所	取締役副社長 執行役員	福澤 雄一	(株)福沢自動車	代表取締役社長
	花井 幹雄	共和レザー(株)	代表取締役社長	小栗 猛	(株)平安コーポレーション	専務取締役
	山下 智司	(株)呉竹荘	代表取締役社長	鈴木多佳生	本田技研工業(株)トランスミッション製造部	製造部長
	竹下 力	(医) 弘遠会	理事長	辻 祥治	村松精機(株)	取締役会長
	片岡 信夫	(株)五味八珍	常務取締役	中村 航	(株)ヤタロー	取締役
	鈴木敬太郎	サーラエナジー(株)浜松支社	代表取締役社長	山崎 文義	山崎電機産業(株)	取締役相談役
	神谷 竹彦	(株)サカエ	取締役会長	伊藤 孝	(株)林工組	代表取締役会長
	櫻井 成二	(株)桜井製作所	代表取締役社長	平方 雅裕	ローム浜松(株)	取締役管理本部長
	小野 晃司	サゴエエンタプライズ(株)	代表取締役社長	監 事	田中 範雄	田中範雄公認会計士事務所 所長
	吉川 賢	(株)三共	専務取締役	守田 泰男	遠州信用金庫	理事長
	安間みち子	(有)三銀堂不動産	代表取締役	渡邊記余子	(株)ヨシケイ浜松	代表取締役会長
	松島 勇史	三立製菓(株)	取締役			
	白石 剛	(株)JTB浜松支店	支店長			
	井熊 正浩	静岡エフエム放送(株)	代表取締役社長			
	伊藤 徳直	㈱静岡銀行浜松営業部	常務執行役員 西部カンパニー長			
	山崎 泰弘	(有)春華堂	代表取締役会長			
	和久田健司	城北機業(株)	代表取締役会長			



## 〈相談役・顧問・参与〉

元会頭 中山 正邦 浜松倉庫(株) 取締役会長  
           御室健一郎 浜松いわた信用金庫 会長  
 前会頭 大須賀正孝 (株)ハマキョウレックス 代表取締役会長  
 元副会頭 石川 晃三 (株)ソミックグループホールディングス 相談役  
           藤田 正治 浜名湖観光開発(株) 代表取締役社長  
 前副会頭 小楠 俱由 (株)小楠金属工業所 代表取締役会長  
 顧 問 鈴木 康友 浜松市 市長  
           増田 始己 静岡県 経済産業部長  
           今野 弘之 浜松医科大学 学長  
           横山 俊夫 静岡文化芸術大学 学長  
           喜多 隆介 静岡大学 工学部 工学部長  
           笹原 恵 静岡大学 情報学部 情報学部長  
           磯貝 香 常葉大学 副学長  
           俵山 初雄 興誠学園 浜松学院大学 学長  
 参 与 鈴木 伸幸 浜松市 副市長  
           長田 繁喜 浜松市 副市長  
           山名 裕 浜松市 副市長  
           藤野 仁 浜松市 産業部長  
           森谷 浩行 静岡県西部地域局 局長  
           廣瀬 聡 静岡県浜松土木事務所 所長  
           仲野 弘己 静岡県浜松財務事務所 所長  
           廣瀬 格也 浜松労働基準監督署 署長  
           三浦 徹 浜松公共職業安定所 所長  
           財津 康 浜松中央警察署 署長  
           今川 桂一 浜松東警察署 署長  
           田中 尉公 浜松西警察署 署長  
           花木 浩和 浜松西税務署 署長  
           小宮 浩昭 浜松東税務署 署長  
           名久井孝史 国土交通省中部地方整備局浜松河川国道事務所 所長  
           古橋 利広 (公財) 浜松地域イノベーション推進機構 理事長  
           永盛 明洋 (独) 日本貿易振興機構浜松貿易情報センター 所長  
           小杉 和弘 浜松商工会議所 前専務理事

## 〈議 員〉

議 員 明石 爲晴 明石石油(株) 取締役会長  
           山下 登己 (株)足立楽器店 取締役  
           渥美隆一郎 (株)渥美製材所 代表取締役社長  
           飯尾 哲秀 (株)飯尾建築設計事務所 代表取締役  
           上床 睦 イオンリテール(株)イオン浜松市野店 店長  
           池戸 智之 池戸電気(株) 代表取締役社長  
           内山 照章 (株)ウチゲン 代表取締役社長  
           宇野 宏保 UNO real estate(株) 代表取締役  
           匂坂 幸治 エネジン(株) 営業企画部次長  
           榎本 晴康 榎本工業(株) 代表取締役社長  
           小松 常保 MPP KOMATSU(株) 代表取締役会長  
           鈴木 順一 エンケイ(株) 代表取締役社長  
           鈴木 裕司 (株)遠州日石 代表取締役社長  
           佐野 智史 遠鉄システムサービス(株) 代表取締役社長  
           宮田 洋 (株)遠鉄ストア 代表取締役社長  
           中村 昭 (株)遠鉄百貨店 代表取締役社長  
           糸 正弘 オークラクトシティホテルマネジメント(株) 総支配人  
           小楠 俱由 (株)小楠金属工業所 代表取締役会長  
           小栗 福典 小栗(株) 代表取締役社長  
           鈴木 通信 (株)カネキチ 代表取締役  
           杉山 敏男 (株)神谷商会 代表取締役社長  
           神谷 公彦 神谷理研(株) 常務取締役  
           岩澤 秀治 (有)菊一本店 代表取締役社長  
           石川 翔一 (株)協栄製作所 常務取締役  
           山下 晴久 協同建材(株) 代表取締役会長  
           高林 彰 (株)クレストック 代表取締役社長  
           小出 悟 (株)小出製作所 代表取締役社長  
           古山 達也 古山(株) 代表取締役社長  
           坂井 光蔵 坂井モーター(株) 代表取締役  
           中川 隆 (株)ザザシティ浜松 代表取締役社長  
           沢根 孝佳 沢根スプリング(株) 取締役会長  
           梶村 一成 (株)システック 代表取締役社長  
           瀧本 健司 伸光不動産(株) 代表取締役  
           杉浦 政紀 (株)杉浦組 代表取締役社長

## 〈議 員〉

鈴木 禮子 (株)鈴木楽器製作所 代表取締役社長	柴田 憲宣 浜松ケーブルテレビ(株) 代表取締役専務
平野 治 (株)鈴木組 顧問	鈴木 周司 浜松青果(株) 代表取締役副社長
鈴木 恒久 (株)スズキ自販浜松 代表取締役社長	鈴木 貞次 浜松生コン(株) 代表取締役
鈴木 一史 (株)鈴木スプリング製作所 代表取締役	鈴木 秀利 浜松ヤナセ(株) 代表取締役社長
鈴木 學 鈴木學司法書士事務所 所長	岡本 英司 (株)不二 取締役 社長室長
鈴木 一久 (株)スズハル 代表取締役	渥美 誠 富士物産(株) 代表取締役社長
藤森 政勝 西遠建設(株) 代表取締役社長	藤山 義修 (株)フジヤマ 代表取締役
小林 昭次 セキスイハイム東海(株) 代表取締役社長	石井 一 (株)ブティック・ビギ 代表取締役社長
伊東 康彦 (株)総合自動車学校 代表取締役	齋藤 昌彦 (株)プラス 代表取締役
中野勘次郎 (学) 爽詩会 専門学校ルネサンス・アカデミー 理事長・学校長	内山 美樹 (有)ホテル明治屋 支配人
曾布川能康 大学産業(株) 代表取締役	鈴木 美佳 毎日企業(株) 代表取締役社長
向 伸郎 大同生命保険(株)浜松支社 浜松支社長	松田 和敏 松田食品(株) 代表取締役
加藤隆一郎 大和染工(株) 代表取締役会長	河合 国輝 (株)丸八 代表取締役社長
知久 利克 (株)知久 代表取締役	花島 隆是 (株)マルハナ 代表取締役
齋藤 尚是 中部印刷(株) 取締役管理部長	鈴木雅太郎 (株)マルマ 代表取締役社長
松坂 直和 中部防災工業(株) 代表取締役	鈴木 隆之 丸茂木工(株) 代表取締役社長
降幡 明 THKリズム(株) 代表取締役社長	村松 尋代 (株)村松商店 代表取締役社長
伊藤 安子 (株)テイ・エム・ワイ 代表取締役社長	林 眞一郎 明光電気(株) 代表取締役社長
河内 清志 テイボー(株) 代表取締役社長	森川 恭徳 (株)モアソングジャパン 代表取締役社長
山本たつ子 (社福) 天竜厚生会 理事長	高橋 徳一 (有)八百徳鰻料理店 代表取締役
田島 忠和 東京海上日動火災保険(株)浜松支店 支店長	斉藤晋一郎 (株)谷島屋 代表取締役社長
金森 啓二 (株)トーキン 代表取締役社長	加藤 隆康 (株)ヤマセ不動産 代表取締役
市川 浩透 常盤工業(株) 代表取締役社長	山田 哲司 (株)山田 代表取締役社長
大石 晴久 社会保険労務士法人ときわ経営労務 代表社員	吉田治郎七 (株)吉田 取締役会長
秋元 健一 (株)ドルフィンキッズプロダクション 代表取締役	田邊 芳彦 (株)吉和田浜松 代表取締役社長
安間 文信 (株)中野町チップ 専務取締役	田部 耕平 ローランドディー・ジー(株) 代表取締役 社長執行役員
中村 泰平 (株)ナカムラ 代表取締役会長	
松浦 朗人 (学) 名古屋大原学園 浜松キャンパス長	
奥村 秀生 日星電気(株) 取締役相談役	
若林 新 野村證券(株)浜松支店 支店長	
齋藤 高子 (株)ハマニシゴルフクラブ 代表取締役社長	
鈴木 健一 浜松委託倉庫(株) 代表取締役社長	
半場 浩恭 浜松いわた信用金庫 常務理事	
坂田 学 (株)浜松魚市 総務部長	



## 〈委員長〉

---

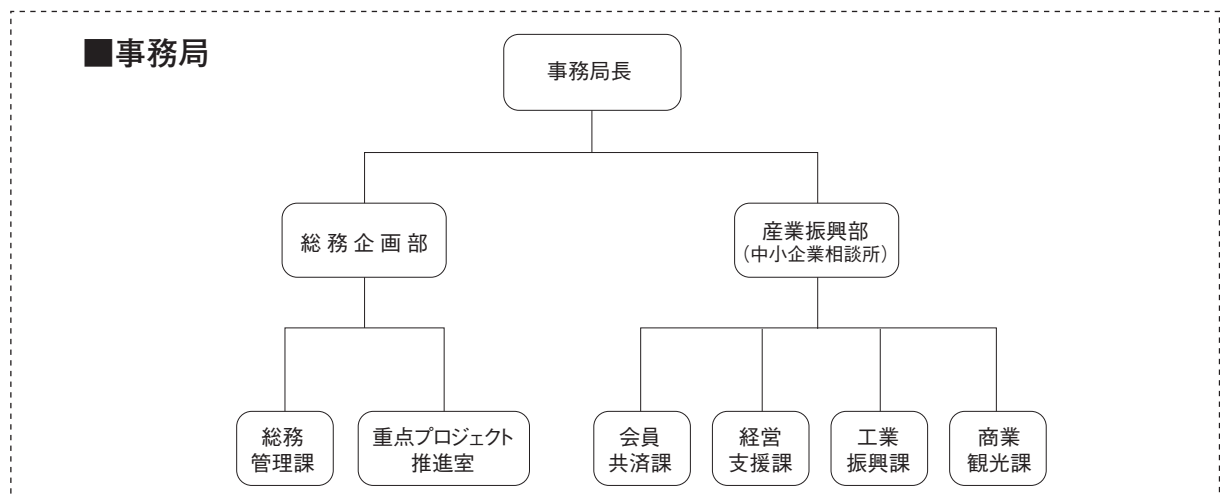
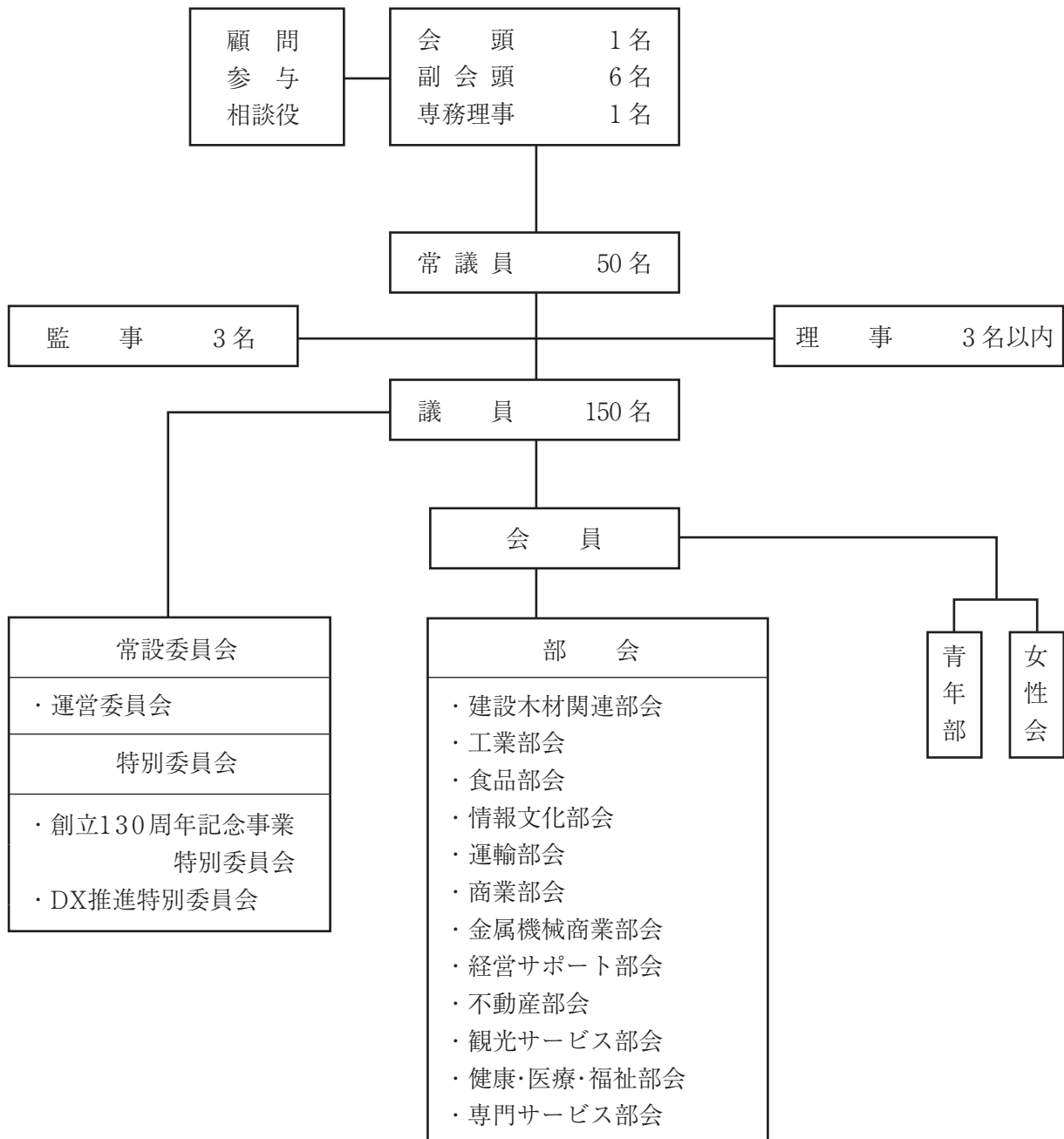
運営委員会	前嶋 文明	ソフトブレン工業(株)	代表取締役会長
創立130周年記念事業特別委員会	前嶋 文明	ソフトブレン工業(株)	代表取締役会長
DX推進特別委員会	森川 恭徳	(株)モアソンジャパン	代表取締役社長

## 〈部会長〉

---

建設木材関連部会	須山 宏造	須山建設(株)	代表取締役会長
工業部会	前嶋 文明	ソフトブレン工業(株)	代表取締役会長
食品部会	片岡 信夫	(株)五味八珍	常務取締役
情報文化部会	井熊 正浩	静岡エフエム放送(株)	代表取締役社長
運輸部会	高橋 満敬	浜松定温輸送(株)	代表取締役社長
商業部会	柳原 一貴	(株)アウンズ・ヤナギハラ	代表取締役社長
金属機械商業部会	山崎 文義	山崎電機産業(株)	取締役相談役
経営サポート部会	伊藤 徳直	(株)静岡銀行浜松営業部	常務執行役員 西部カンパニー長
不動産部会	安間みち子	(有)三銀堂不動産	代表取締役
観光サービス部会	山下 智司	(株)呉竹荘	代表取締役社長
健康・医療・福祉部会	日下部行宏	(社福) 聖隷福祉事業団	理事・常務執行役員
専門サービス部会	吉川 賢	(株)三共	専務取締役

## 9. 組織図



## 2022年度事業活動(参考資料)

## 浜松商工会議所の主な事業

### (1) 意見活動

- 令和5年度県行政要望：新規2件・継続6件（10/6 静岡県知事・静岡県議会正副議長）
- 国道1号浜松バイパス整備促進要望（6/14 中部地方整備局、7/26 国土交通省・財務省）
- 浜松湖西豊橋道路建設促進要望（7/1 愛知県・中部地方整備局、8/4 国土交通省、8/30 静岡県）
- 小規模事業者経営改善資金における浜松市利子補助金制度延長に関する要望（10/24 浜松市）
- 三遠南信自動車道早期開通に関する要望（12/15 国土交通省・財務省、1/31 国土交通省・財務省）
- 新野球場建設に関する要望  
（8/5・12/16 静岡県知事・静岡県議会議長、8/12 浜松市長・浜松市議会議長）
- 新野球場建設促進期成同盟会発足（10/27）
- 静岡大学・浜松医科大学統合・再編促進期成同盟会発足（3/2）

### (2) 主要な部会・委員会事業

#### ①浜松ネクストリーダー経営塾（商業部会）

全国で注目される話題の企業の経営者を講師に招いて、デジタル時代にこそ求められる「ひとの心が輝く経営」を学び、当地域の次世代リーダーを育成する「浜松ネクストリーダー経営塾」（全5回）を開講した。

回	開催日	テーマ	講師	参加者数
1	8/4(木)	人の心が輝く経営～成長企業の共通点～	(株)ブロックス 西川敬一 氏	33名
2	9/6(火)	逆境を乗り越えた 理念・戦略・社風改革	(株)王宮(道頓堀ホテル) 橋本明元 氏	33名
3	10/11(火)	顧客も社員も幸せになる会社づくり	(有)バグジー 久保華図八 氏	33名
4	11/8(火)	感動のオンリーワン企業をめざして	徳武産業(株) 十河孝男 氏	32名
5	12/8(木)	社員のやりがいを高める人間尊重の経営 ※公開講演会として開催	ネットトヨタ南国(株) 横田英毅 氏	53名 (一般聴講者 24名含む)

## ②事業再構築経営塾（商業部会）

新型コロナウイルスの影響により、様々な業種で既存事業の見直しや新規事業への取り組みが迫られた。今後、ポストコロナ・ウィズコロナ時代はもちろん、10年先を見据え、社会の変化に応じて事業を再構築していくことが重要なため「2030年に向けた事業再構築経営塾」を3回シリーズで開催した。

回	開催日	テーマ	講師	参加者数
1	5/19(木)	2030年に向けた事業再構築経営塾①市場予測「～2030年の有望市場～中小企業の今後の生き方とは」	(株)経営共創基盤 塩野 誠 氏	43名
2	7/21(木)	2030年に向けた事業再構築経営塾②モノの売り方「プロセスエコノミー～あなたの物語が価値になる～」	フューチャリスト 尾原和啓 氏	52名
3	1/19(木)	2030年に向けた事業再構築経営塾③取組事例「カタログ総合通販企業から、DMC複合通販企業のスモールへ～新たなグループ経営戦略における価値創造ストーリーに向けた事業構築～」	(株)スクロール360 高山隆司 氏	54名

## ③いきいき健康フェスタ（健康・医療・福祉部会）

2013年度より健康増進や健康経営にまつわる製品・サービス提供事業所による展示・体験ブースを中心とした展示会を実施。コロナ禍における感染予防対策を実施の上、27ブースの出展があった。

## ④モノづくり経営塾（工業部会）

2015年度より実施。先進企業を講師に招き「成功企業に隠されたヒント」を学び、次なる成功企業となるべく取り組む契機としてセミナーを実施した。

回	開催日	テーマ	講師	参加者数
1	7/22(金)	『うごかす』と『とめる』のものづくり ～世界の自動化ニーズがこの浜松で動き出す～	ナブテスコ株式会社 取締役 常務執行役員兼 浜松工場立上担当 藤原利也 氏	137名
2	2/3(金)	地域と共に生きる ～伝統産業の取組み～	株式会社能作 代表取締役社長 能作克治 氏	70名

## ⑤プロフェッショナル経営塾（専門サービス部会）

2022年度より開始した新規事業。専門サービス部会員の多岐に渡る事業内容について、各分野の専門家や先進企業から成功例を学び、自社の経営に活かすためのセミナーを開催した。

回	開催日	テーマ	講師	参加者数
1	5/23(月)	31歳で美容師免許取得。遅咲きのスタートから「のれん分けシステム」によるグループ300店舗、売上高180億円を達成した秘密を探る！	株式会社アルテサロン ホールディングス 創業会長CVO 吉原直樹 氏	49名
2	3/6(月)	学習塾・スクール業界が厳しい時代に突入?!少子化×不景気時代に学習塾・スクールが生き残る戦略とは	株式会社船井総合 研究所 北村拓也 氏	31名

⑥モノづくりパートナー紹介サービス「つなぐ町工場プラットフォーム-MACHIPLA-」

(工業部会)

浜松地域のモノづくり事業所を支援する取り組みとして、外注先を探している地元メーカーとそのニーズを請負う小規模事業者とのマッチングをサポートするサービスを実施

(2020年9月開始)

- ・発注ニーズ情報15案件 (※未掲載ニーズ情報含む)
- ・モノづくり企業情報 27社掲載 (※延べ件数)

⑦カーボンニュートラル啓発事業 (工業部会・商業部会)

浜松地域における企業のカーボンニュートラルを推進するための事業を実施

- ・浜松商工会議所会館の省エネ診断 (2022年6月)、IoT診断 (2023年2月)
- ・(一財)省エネルギーセンター『省エネ最適化診断』の紹介
- ・省エネ診断紹介事業 (会報誌掲載取材協力) 8社 (7社)
- ・カーボンニュートラル支援企業紹介サイトの開設 (17社)

⑧ファミリービジネス研究会 (中小・小規模企業振興特別委員会)

回	開催日	セミナー名	講師	出席人数
1	7/20(水)	業態転換で守り抜いた熱い“起業家魂”	学校法人爽青会 理事長 中野勘次郎 氏	15名
2	9/30(金)	ぬくもり溢れる大家族づくりへの挑戦	株式会社長坂養蜂場 代表取締役 長坂善人 氏 (株)V字経営研究所 代表取締役 酒井英之 氏	25名

(3) 浜松地域新産業創出会議

三遠南信バイタライゼーション浜松支部の後継組織として2010年4月の設立以降、新たな産業創出を目指した4研究会 (宇宙航空：54社、医工連携：102社、農商工連携：63社、ロボット：84社)、2事業 (光技術利活用、販路開拓支援) を展開した。

研究会名	主な事業内容
宇宙航空技術利活用研究会	・講演会の開催 (内容：宇宙航空・無人航空機) ・静岡県次世代エアモビリティワーキンググループへの参画 (3回)
浜松医工連携研究会	・はままつメディカル塾の開催 (5回) ・講演会の開催 (内容：医工連携、販路開拓)
浜松農商工連携研究会	・はままつアグリテック推進プロジェクト農家訪問 (5件) ・風力・小水力発電マッチング視察会の開催
浜松ロボット産業創成研究会	・ロボット導入支援 (8社) ・展示会の開催 (産業用・協働ロボット展示イベント ハマロボ展)

#### (4) はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点

本拠点事業は、浜松・東三河地域の強みであり、あらゆる産業の基盤技術になりうる光・電子関連技術を核として、健康・医療分野の新産業創出を目指すものである。これまで本地域で推進されてきた医工連携を集積し、地域の強みを生かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進する体制を確立することにより、健康・医療関連産業の基幹産業化、雇用の増進やベンチャーの創出を通じて本地域の活性化を目指した取り組みを実施した。

#### (5) 海外ビジネス支援事業

①常設貿易相談 相談件数313件（前年度121件）

当地域の貿易振興を図るため、窓口にて随時海外情報を提供すると共に、貿易実務や海外投資に関する諸相談に対応した。

②経済連携協定（EPA）関連相談 相談件数3,281件（前年度3,754件）

日本商工会議所浜松事務所として、経済連携協定（EPA）に関する諸相談に対応した。

#### (6) 調査研究（定期調査）

調査項目	調査時期	摘要
早期景気観測LOBO調査	毎月	5企業
浜松経済指標	年1回	遠州特産工業等各種統計

#### (7) 広報

（ ）は前年度実績

名称	回数	部数
会報誌「NEWing」（原則月1回発行）	12	162,000（162,000）
浜松経済指標	1	400（400）
中小企業景気動向調査	4	3,400（4,200）
2021年度事業報告書	1	200（200）
共済だより	5	8,000（9,000）
メールマガジン 国際通信「コロンプスのたまご」	22	383（381）
メールマガジン 浜松地域ものづくり事業者 応援サービス（HAMA.MONO.LINE）	11	141
メールマガジン専門サービス部会 みんなの意見箱	13	540
人材支援室メール配信サービス	12	688（706）
浜松商工会議所ホームページ	<a href="https://www.hamamatsu-cci.or.jp/">https://www.hamamatsu-cci.or.jp/</a>	
商工名鑑Hamaサーチ	<a href="https://meikan.net/">https://meikan.net/</a>	
浜松地域ブランド「やらまいか」（50事業所）	<a href="http://www.yaramaika-h.jp/">http://www.yaramaika-h.jp/</a>	
浜松地域新産業創出会議ホームページ	<a href="https://www.hama-sss.com/">https://www.hama-sss.com/</a>	
浜松ロボットシステムインテグレーターナビ（15事業所）	<a href="https://hama-robo.com/">https://hama-robo.com/</a>	
産業用・協働ロボット展示イベント ハマロボ展 特設WEBサイト	<a href="https://hama-robo.com/hamarobo_2022/">https://hama-robo.com/hamarobo_2022/</a>	
共済制度ホームページ	<a href="http://www.kyosai.net/">http://www.kyosai.net/</a>	
労働保険事務組合ホームページ	<a href="https://www.h-rouho.jp/">https://www.h-rouho.jp/</a>	
新商品開発プロジェクト（93事業所）	<a href="https://www.specialtygoods.jp/">https://www.specialtygoods.jp/</a>	
浜松餃子世界にPRプロジェクト（55店舗）	<a href="https://www.hamamatsu-gyoza.jp">https://www.hamamatsu-gyoza.jp</a>	
はままつUIJターン就職寄り添い相談ホームページ	<a href="http://www.h-yorisoi.com/">http://www.h-yorisoi.com/</a>	
はままつNEWS！！	<a href="https://hamanews.net/">https://hamanews.net/</a>	

※当所 SNS による情報発信状況

（各フォロワー・登録者数：Twitter 13,687 人、Instagram 5,399 人、YouTube 594 人、LINE 6,182 人）

**(8) 証明**

( )は前年度実績

名 称	件数	名 称	件数
貿易証明発給	11,920 (11,223)	営業証明	1 (0)
会員証明	0 (1)		

**(9) 会員表彰**

## ①会員事業所優良従業員表彰

会員事業所の永年勤続従業員や事業所の発展に寄与された従業員を対象に、会頭名による表彰状を交付し、事業主から被表彰者に授与していただく表彰制度で、各事業所の交付希望日に合わせて、「永年勤続表彰」「功労者表彰」「功績者表彰」の表彰状をそれぞれ交付した。

( )は前年度実績

表彰	対象企業数	対象者数
勤続30年以上	12社 (11社)	38名 (26名)
勤続20年以上	11社 (12社)	17名 (21名)
勤続10年以上	13社 (9社)	26名 (20名)
功労者表彰	0社 (0社)	0名 (0名)
功績者表彰	0社 (0社)	0名 (0名)
合計	36社 (32社)	81名 (67名)

## ②創業100年企業特別顕彰：対象6社

**(10) 会員交流事業**

## ①ツキイチ交流会

テーマ設定を行った小規模型の交流会として実施

開催日	テーマ	参加者数
5/24	一眼レフで商品やイベントを撮影する基礎講座	10名
6/22	心のリフレッシュ 般若心経写経体験	14名
7/26	はままつ動画名刺交換会	11名
9/27	はじめてのキャンプ ～キャンプ道具購入学～	10名
10/26	VR (仮想空間)、XR (現実と仮想の融合) って何?体験しよう!	16名
11/29	マジック入門 ～すぐに使えるテクニックを伝授～	16名
1/25	おいしいコーヒーの時間 ～淹れ方講座～	14名
2/21	ドライフラワーのスワッグ作り	27名
	合 計	118名

## ②新年祝賀会員交歓会

開催日：1月6日 参加：206名（前年度：174名） 於：ホテルコンコルド浜松

本年度もコロナ感染防止の観点から個食提供・全員着席の形式として開催した。本交歓会には、国会議員をはじめ来賓99名、会員107名が出席。国歌拝聴、斉藤会頭から新年の挨拶、続いて川勝平太静岡県知事ならびに鈴木康友浜松市長の挨拶があり、テーブルごとの懇談後、閉会。



③浜松・岐阜・愛知県内22商工会議所とのアライアンスパートナー発掘市

会期：2022年7月4日（月）～8日（金）

会場：名古屋商工会議所

内容：会員事業所の東海地域へのビジネスチャンス拡大を目的に、浜松・岐阜・愛知県内22商工会議所の会員同士による事前マッチング型の商談会を対面式で実施した。

エントリー数36社・商談確定数92社（浜松）

**(11) にぎわい事業**

第70回浜松七夕ゆかたまつり（2022年8月5日（金）～8月7日（日））

地元商店街の活性化を目的に、まちなかの商店会組織で組成された実行委員会にて、中心市街地で七夕飾り、七夕飾りコンテストを実施。

【事業内訳】 笹飾り：50本（8月5日（金）～7日（日））、七夕飾りコンテスト応募件数：23件

**(12) 浜松地域ブランド「やらまいか」認定品事業**

2005年度より、浜松地域の特産品や様々な地域資源（素材・歴史・文化・技術）を活用した商品のうち、やらまいか精神あふれ、さらなる成長が期待できる新商品を地域ブランドとして認定している。（認定期間は原則5年）

2022年度新規認定品数：15品目

**(13) 新商品開発プロジェクト**

浜松・浜名湖の地域資源全般や健康分野（ヘルスケア分野）を活用した新商品開発を支援・PRした。また、2023年大河ドラマ「どうする家康」に向けての土産品造成支援も実施した。

参加事業所数	93社
2022年度誕生した新商品	109品（32社） ※大河ドラマ関連商品：106品（31社）

＜説明会・商談会・セミナー開催内容＞

回	開催日	テーマ	講師・説明者	参加者数
1	10月24日(月)	大河ドラマ「どうする家康」番組タイトルロゴ商用使用説明会	(株)NHKエンタープライズ担当者	147名
2	11月17日(木)	宿泊・観光・商業施設との展示商談会	—	出展社：44社 来場者：34社 /110名
3	1月17日(火)	2023年大河ドラマ「どうする家康」放送を控えての気付きセミナー	浜松市観光・シティープロモーション課課長 北嶋秀明氏	22名

**(14) 商業販路開拓支援事業**

浜松自慢の逸品をより広く全国にPRしていくため、浜松市及び周辺商工会と連携しながら、浜松地域・県内外のスーパーを中心とした個別商談会や催事出店を支援し、販路開拓に繋がる場づくりを行った。

個別商談会数：1回（招聘バイヤー数延べ4社、商談成立見込み数延べ26件）

催事回数：10回（イオン志都呂店・袋井店・浜松西店・市野店催事、遠鉄百貨店催事）

催事出店者数：延べ99事業所

**(15) 「日本一のインバウンド応援都市浜松宣言」に伴う事業**

①目的

浜松市をインバウンド（主に訪日外国人とする）へのおもてなし日本一にするため、各団体と連携し、「日本一のインバウンド応援都市 浜松」を宣言し機運醸成を図る。

②宣言参画団体

遠州信用金庫、（株）静岡銀行、浜松磐田信用金庫、浜松市、浜松商工会議所

（一社）浜松商店界連盟、（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー、浜松まちなかにぎわい協議会、HAMAMATSU FREE Wi-Fi協議会

③2022年度当所の取組み

上記宣言に基づき、2019年に商業・サービス業の当所会員に2年間期限付きで、多言語対応通訳機（ポケトーク）を500台貸与した。貸与期間の2年が到来したため2年間（2023年度）の再更新手続きを行った。（主な貸与条件：キャッシュレス決済対応、利用状況報告書の提出等）

**(16) 浜松餃子世界PRプロジェクト**

浜松まちなかにぎわい協議会（プロモーション担当）、浜松・浜名湖ツーリズムビューロー（広域PR担当）、当会議所（ポータルサイトの運営担当）の3者が浜松地域の「食」を代表する一つである「浜松餃子」を取扱う店を紹介するホームページを展開。（55店舗）

**(17) 講演会・講習会・セミナー**

開催回数111回、受講者数4,179人（前年度：143回、受講者数3,438名）

※内訳：集合72回2,169人、オンライン12回837人、ハイブリッド27回1,173人

**(18) 主催・参画した見本市・展示会**

名称	会期	会場
第6回 日本リハビリテーション医学会 秋季学術集会	11月4日～6日	岡山コンベンションセンター
第34回日本ものづくりワールド 第5回航空・宇宙機器開発展	6月22日～24日	東京ビッグサイト

**(19) 検定試験**

（ ）は前年度実績

試験名	開催月	受験者数	比較増減
珠算能力	6月、10月、2月	978名（953名）	25名
簿記	6月、11月、2月	1,424名（1,575名）	▲151名
メンタルヘルス・マネジメント	11、3月	663名（538名）	125名
日商ネット検定（日商PC、簿記等）	随時	2,070名（2,884名）	▲814名
東商ネット検定（福祉住環境等）	随時	456名（237名）	219名
合計		5,591名（6,187名）	▲596名

**(20) 共済制度の普及推進**

会員事業所の経営者、役員、従業員の福利厚生充実を図るため普及推進を図った。年度後半にはコロナの影響も緩和されつつあったが、通年ではマイナス傾向が目立つ結果となった。

①2022年度 制度別加入状況〈効力発生口数〉 ( )は前年度実績

	2022年度末		比較増減
プラタナス共済	2,405事業所	(2,445事業所)	▲40事業所
	13,339人	(13,727人)	▲388人
	71,520口	(73,817口)	▲2,297口
従業員退職金共済	1,426事業所	(1,446事業所)	▲20事業所
	16,914人	(16,960人)	▲46人
	73,188口	(77,502口)	▲4,314口
経営者年金共済	249事業所	(279事業所)	▲30事業所
	421人	(476人)	▲55人
	1,554口	(1,742口)	▲188口
個人年金共済	1,140人	(1,232人)	▲92人
	9,955口	(10,921口)	▲966口

※経営者年金共済、個人年金共済は利率引き下げにより元本割れ期間が長期化しているため新規募集を自粛中。

②給付金支払状況 ( )は前年度実績

給付内容		件数	比較増減	金額(千円)		比較増減
プラタナス共済	死亡・高度障害保険金	22 (23)	▲1	98,000	(107,000)	▲9,000
	災害保険金	1 (1)	0	3,000	(3,000)	0
	障害給付金	2 (0)	2	11,500	(0)	11,500
	入院給付金	35 (31)	4	5,164	(5,025)	139
	見舞金	1,376 (362)	1,014	24,427	(7,316)	17,111
	祝金	301 (301)	0	3,880	(3,346)	534
従業員退職金共済		874 (1,093)	▲219	829,822	(1,028,228)	▲198,406
経営者年金共済		29 (37)	▲8	222,407	(194,376)	28,031
計		2,640 (1,848)	792	1,198,200	(1,348,291)	▲150,091

③制度改正：年齢別加入上限口数の拡大(2023年4月～)

目的：加入者に公平な保障を提供するため

内容：60歳まで最大20口加入できるように年齢別の加入上限口数を拡大

④プラタナス共済制度 配当金支払状況

計算期間：2022年4月1日～2023年3月31日

配当金総額：170,228,453円(前年度：204,908,395円)

配当率：37.7%(※前年度配当率：45.1%)

**(21) 損害保険制度の推進**

( )は前年度実績

制度	件数(件)	比較増減	保険料(千円)		比較増減(千円)
①海外P L 保険制度	9 (8)	1	3,394	(3,089)	305
②個人情報漏えい賠償責任保険	29 (21)	8	2,093	(2,007)	86
③休業補償プラン	297 (297)	0	1,584	(1,657)	▲73
④業務災害補償プラン	1,167 (1,106)	61	344,153	(329,525)	14,628
⑤ビジネス総合保険	911 (832)	79	279,195	(247,033)	32,162
⑥海外危機対策プラン	3 (4)	▲1	180	(250)	▲70

※その他、売上債権保全制度、海外ヘルスケアプログラムの利用推進あり

**(22) チェンバースカード事業**

①カード会社：DC、VISA、UFJ、JCB、UC ②年度末加入合計：841

**(23) 創業支援**

①創業塾（第25期創業塾）

開催期間：8月31日～10月26日まで 延べ9日間開催

受講者数：24名（第25期までの累計受講者数808名）

②開業スタートアップセミナー

開催日時：11月30日

受講者数：18名 テーマ：ビジネスチャンスの発見の仕方とつかみ方・交流会

**(24) 中小企業IT活用支援事業**

①ホームページ構築・運営支援サービス（セミナー11回開催、参加者数：延べ31名）

ホームページの導入から運営までを総合的にサポートする、Web作成サポートサービス「ウェブサポ」を展開した。

②IT何でも相談会（11回開催、参加者数：延べ28名）

ホームページ運営者が共通して持っている困りごとや課題を解決することを目的に開催。

ホームページ運営に役立つ知識や先進事例などの情報提供を行うとともに、参加者同士の取り組み内容を情報共有することで、自社のノウハウとして活用できるよう支援した。

**(25) DX推進事業**

DX経営塾

中小企業のDX推進のため2022年11月からの全10回の講座を通し、DXの必要性や基本的な進め方、起こりがちなトラブル対処方法などについて学び、自社の「DX経営戦略」の立案まで行なった。

開催期間：11月8日～3月23日 全10回 講座

受講者数：25名

**(26) 経営改善普及事業（※小規模企業者のみ記載）**

①巡回窓口相談指導（経営指導員による指導）（ ）は前年度実績

区分	内容別指導件数									
	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
巡回	68 (68)	1,477 (1,856)	2 (0)	126 (143)	61 (49)	9 (20)	7 (9)	0 (0)	80 (101)	1,830件 (2,246)
窓口 電話等	78 (83)	2,012 (2,318)	6 (2)	433 (436)	41 (63)	42 (247)	16 (23)	7 (0)	83 (70)	2,718件 (3,242)

②講習会等の開催による指導

集団指導（オンデマンド型セミナー含む）（ ）は前年度実績

指導 企業数	内容別指導回数及び人員									
	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
141 (176)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (11)	16 (18)
	28 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (112)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (64)	141人 (176)

## 個別指導

( )は前年度実績

指導 企業数	内容別指導回数及び人員									
	経営 革新	経営 一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境 対策	その他	計
687 (735)	0 (0)	45 (41)	0 (0)	49 (50)	109 (123)	34 (34)	47 (59)	0 (0)	187 (178)	471回 (485)
	0 (0)	129 (115)	0 (0)	40 (36)	76 (105)	79 (72)	2 (17)	0 (0)	361 (390)	687人 (735)

## 定例相談

( )は前年度実績

内容別回数及び人員												
法律	特許・ 商標	不動産	海外 ビジネス (SIBA)	税務・ 記帳	労働・ 雇用	特定 健康	海外 ビジネス (JETRO)	事業 承継	許認可・ 法人設立・ 入国在留	金融	登記・相続・ 売掛金 家賃回収	計
47 (49)	47 (22)	22 (24)	47 (49)	21 (21)	22 (22)	12 (12)	0 (10)	50 (58)	10 (12)	49 (50)	11 (12)	388回 (341)
141 (166)	40 (21)	5 (8)	1 (2)	46 (74)	10 (22)	14 (4)	0 (7)	74 (82)	4 (2)	40 (36)	5 (6)	380人 (430)

## ③金融斡旋件数・金額（日本政策金融公庫）

( )は前年度実績

区分	日本政策金融公庫	うちマル経等
斡旋延件数	66 (74)	45 (58)
貸付決定延件数	60 (69)	45 (58)
斡旋総額（千円）	292,250 (360,600)	173,800 (296,900)
貸付決定総額（千円）	249,100 (341,400)	173,800 (296,900)

## ④マル経融資における当所利子補助金交付申請実績

対象申請事業所：16件（20件）／申請金額：343,534円（210,091円）

## ⑤調査研究

テーマ	研究内容
中小企業景気動向調査	中小企業658社を対象に年4回経営動向について調査を行い、経営上の参考資料として公表している。
早期景気観測調査 (LOBO調査)	日本商工会議所が全国商工会議所のネットワークを活用して毎月実施している早期景気観測調査に当所も加入し、管内5企業よりデータの提供を受け、全国ベースで取りまとめたものを毎月公表している。

## ⑥記帳継続指導

指導対象人員：22名 指導回数：1～5回 指導延実績人員：88名 記帳指導者数：6名

## ⑦商工振興委員の活動（商工振興委員：67名） ( )は前年度実績

相談斡旋取次	件数
巡回によるもの	700件 (465件)
窓口（自宅）によるもの	1,768件 (3,625件)
パンフレット等資料配布訪問	3,826件 (5,898件)

⑧経営安定特別相談

国の中小企業倒産防止対策の一環として設置されている経営安定特別相談室では、中小企業者から企業経営に対する問題等についての相談を受け、倒産回避の方途や円滑な整理を図ることを目的に事業を実施している。相談受理件数：1件（前年度：6件）

⑨中小企業基盤整備機構共済制度

( )は前年度実績

制度名	加入者・加入事業所数	累計数
小規模企業共済	62件（48件）	7,417件（7,355件）
中小企業倒産防止共済	24件（25件）	950件（926件）

⑩刊行

刊行物	刊行期	発行部数
相談所だより「企業のみカタ」会報誌「NEWing」折込 4～3月号	毎月1回	162,000
2022年度定例相談案内リーフレット	4月	3,000

⑪浜松地域中小企業支援センター

経営革新計画に関する相談、経営計画作成に関する専門家派遣また経営革新を目指す中小企業者を対象とした研修会の開催を主たる業務とし、相談窓口を開設している。

( )は前年度実績

区分	件数
経営革新計画作成等指導支援実績	89社（68社）
経営革新計画認定件数	34件（43件）

⑫小規模事業者持続化補助金申請支援実績

( )は全国商工会議所

募集時期	支援件数	採択件数	採択率
令和元年度補正・令和3年度補正予算・一般型（第8回）	41件	30件	73%（72）
令和元年度補正・令和3年度補正予算・一般型（第9回）	68件	51件	75%（70）
令和元年度補正・令和3年度補正予算・一般型（第10回）	34件	26件	77%（70）
令和元年度補正・令和3年度補正予算・一般型（第11回）	51件	35件	69%（69）
合計	194件	142件	—

⑬静岡県小規模企業経営力向上事業費補助金

募集時期	申請支援件数	採択件数	採択率
1次	19件	15件	78.9%
2次	32件	23件	71.9%
3次	19件	17件	89.5%
合計	70件	55件	78.5%

⑭事業再構築補助金

募集時期	申請支援件数	採択件数	採択率
第6回	16件	9件	56%
第7回	9件	2件	22%
第8回	9件	9件	100%
第9回	5件	—	—
合計	39件	20件	—



## (27) 経営発達支援事業

「経営発達支援計画」とは、平成26年に制定された「小規模事業者の支援に関する法律」に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援する体制を整備するため、浜松商工会議所が浜松市と共同で支援計画を策定するもので、当所では、第一期計画（平成27年4月1日～令和2年3月31日）に引き続き、令和2年3月16日付けで第二期計画が経済産業大臣から認定された。

経営改善普及事業に加え、経営発達支援事業（経営分析、市場調査、事業計画策定、販路開拓等）を「伴走型」で支援し、併せて地域支援機関・金融機関との連携を進め、経営指導員の資質向上に努めた。

### ■経営発達支援事業にすること

#### ①地域の経済動向調査

中小企業景気動向調査	年4回
浜松地域の経済動向	年1回
商工振興委員による情報収集	毎月
ブロック巡回による情報収集	毎月

#### ②経営状況の分析に関すること

経営状況分析件数411件・セミナー開催回数22回

#### ③事業計画策定支援に関すること

事業計画策定事業者数（延べ事業者数）	370件
--------------------	------

#### ④事業計画策定後の実施支援に関すること

フォローアップ対象事業者数(延べ事業者数)	831件
フォローアップ件数（延べ回数）	1,714件

#### ⑤需要動向調査に関すること

はままつアグリテック推進プロジェクト（調査対象事業者数）	5件
商談会等の企画を通じた需要調査（調査対象事業者数）	109件

#### ⑥新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

【工業版】 新技術・新工法展示商談会	参加9事業所、成約1件
【工業版】 浜松版「ものづくりパートナー紹介サービス」 ※事業者数	紹介10事業所、成約2件
【商業版】 商談会参加事業（B to B）事業者数	参加52事業所、商談成立0件
【商業版】 催事出店事業（B to C）事業者数	参加57事業所、商談成立1件
アライアンス・パートナー発掘市（B to B） 申込事業者数	申込16事業所 成約1件
販売促進に繋げるIT活用支援 支援事業者数	15事業所

⑦浜松地域専門家検索サイト『浜松スペシャ・リスト』

2017年3月に、浜松地域を中心に活動する専門家（弁護士や司法書士・税理士など）を一堂に集約し、複合的な検索ができるウェブサイトとして『浜松スペシャ・リスト』を開設。中小企業者の悩み事の早期解決のためのマッチングサイトとして活用されている。

※サイトの活用状況：2022年度総利用者数13,818人

＜専門家登録数：239社＞

専門家	登録数	専門家	登録数	専門家	登録数
弁護士	10名	社会保険労務士	24名	司法書士	4名
公認会計士	14名	ITコーディネータ	14名	税理士	50名
行政書士	36名	宅地建物取引士	14名	土地家屋調査士	1名
中小企業診断士	27名	弁理士	6名	その他	39名

⑧インターネットによる経営セミナー『WEBセミナー』の配信

2017年6月より事業計画の重要性、経営分析手法他、各種施策・補助金情報など小規模事業者の経営力向上を目的として、セミナー配信サービスを利用し、インターネットを通じて約780コンテンツのセミナーを提供。

当所で開催するセミナーへの参加が難しい経営者の情報収集や従業員の社員教育等で活用。

※2022年度総視聴本数：12,346本（内小規模事業者視聴本数12,035本）

■経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

①経営指導員等の資質向上等に関すること

経営指導員等を対象に勉強会を13回開催

②事業評価会議

日時：2022年6月28日（火）10：00～12：00

場所：浜松商工会議所 4階特別会議室

委員：鈴木委員長、中出委員、秋田委員、伊藤委員（4名）

議題：2021年度経営発達支援計画の内容及び実施状況について

(28) 事業承継相談

相談件数合計：117件（前年度142件）

①静岡県事業承継・引継ぎ支援センターと連携した相談会の開催

（親族・従業員承継、M&A、後継者人材バンク相談）

②当所事業承継専門支援員による相談会の開催（親族・従業員承継、廃業相談）

③浜松市と連携した事業承継訪問相談、普及員による事業承継事業の普及活動の実施



**(29) 制度改正等の課題解決環境整備事業・事業環境変化対応型支援事業**

- ①インボイス制度の巡回・窓口件数 1,800件（前年度2,989件）
- ②電子帳簿保存法の巡回・窓口件数 1,563件
- ③説明会・セミナーの開催

開催日	説明会・講習会名	講師	出席人数
7/21(木)	2022年度税制改正説明会 ※共催：公益社団法人浜松西法人会	税理士法人BETT 理事長 小川晃司 氏	96名
8/22(月)	インボイス制度 対策セミナー	石塚啓治税理士事務所 所長・税理士 石塚啓治 氏	146名
8/29(月)	電子帳簿保存法 対策セミナー	石塚啓治税理士事務所 所長・税理士 石塚啓治 氏	180名
3/8(水) 13(月)	インボイス制度対応 ITソリューション 紹介セミナー	秋田聡税理士事務所 代表 秋田 聡 氏	76名

**(30) 事業継続力強化支援計画**

事業継続力強化支援計画は、商工会議所が地域の防災を担う関係市町と連携し、自然災害等に備える小規模事業者の取組を支援する計画を作成するもの。当所では、2020年5月19日に静岡県から認定を受け、4年計画で事業者が策定する「事業継続力強化計画」「事業者BCP」の策定支援等事業を推進する。

- ①事業者BCP策定の支援事業の開催

開催日	事業名	講師・専門家	出席人数
4/8(金) 15(金) 22(金)	セミナー「災害・感染症に負けない！ 事業継続力強化計画策定ワークショップ」	静岡県BCPコンサルティング 協同組合 副理事長 宮角良介 氏	18名
11/16(水)	相談会「災害・感染症に負けないための BCP個別相談会」 ※共催：静岡県・静岡県BCPコンサル ティング協同組合	静岡県BCPコンサルティング 協同組合 竹内康博 氏 大橋昌弘 氏 門奈一徳 氏	10名
1/18(水)	相談会「BCP個別相談会～介護事業者の BCP策定が必須に～」 ※共催：静岡県・静岡県BCPコンサル ティング協同組合	静岡県BCPコンサルティング 協同組合 竹内康博 氏 大橋昌弘 氏 門奈一徳 氏	9名
2/24(金)	セミナー「待ったなし！震災・風水害・ 感染症に備えたBCP対策セミナー」	静岡県BCPコンサルティング 協同組合 副理事長 宮角良介 氏	28名

- ②事業者BCP策定の支援 ( )は前年度実績

事業継続力強化計画策定支援件数	6件 (11件)
相談件数 (巡回)	60件 (87件)
相談件数 (窓口)	24件 (22件)

**(31) 新型コロナウイルス感染症対応に関する経営相談**

## ①新型コロナウイルス感染症のための個別相談事業（専門家による経営相談）

新型コロナウイルス感染症による中小企業・小規模事業者からの経営相談・各種申請等の対応に関する相談体制の強化のため、静岡県中小企業診断士協会の協力を得て、当所相談所に相談員を設置した。

（ ）は前年度実績

実施期間	年間合計	(内訳)	
	2022年4月～2023年3月	2022年4月～2023年1月 (事業環境変化対応型支援事業)	2023年2～3月 (事業環境変化対応型支援事業)
相談日数	242日 (242日)	202日 (200日)	41日 (40日)
相談件数	597件 (881件)	512件 (785件)	85件 (96件)
(内訳)	窓口相談	595件 (653件)	84件 (94件)
	電話相談	0件 (228件)	0件 (2件)
	オンライン	2件 (0件)	1件 (0件)

## ②各種支援金 登録確認機関の事前確認

	件数
事業復活支援金	358件

※事業復活支援金：新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受け、売上が30%以上減少した中小法人等に上限最大250万円、個人事業者等に対して上限最大50万円を給付  
申請期間2022年1月31日～6月17日 合計883件

**(32) オンライン経営相談環境整備事業**

静岡県が2020年度に実施した補助事業「オンライン経営相談環境事業」により、オンライン会議用の通信ソフト、インターネット回線の導入等環境整備を実施。コロナ禍において、中小企業等が安全、迅速に相談ができるツールとして活用し、オンラインによる経営相談を実施。

オンライン相談件数11件（前年度23件）

**(33) 事務代行：労働保険事務組合浜松商工会議所**

（ ）は前年度実績

区分	2022年度	比較増減
委託事業所数	3,535事業所 (3,529事業所)	6事業所
取扱概算保険料	551,563千円 (543,914千円)	7,649千円
雇用保険 取得届扱件数	1,509件 (1,647件)	▲138件
〃 喪失届扱件数	1,260件 (1,206件)	54件
〃 離職票作成件数	677件 (699件)	▲22件

### (34) 人材の育成と確保

地域企業の人材確保の支援を目的に、浜松市と協力してUIJターンの採用活動を支援した。

#### ①「はままつUIJターン就職寄り添い相談」

浜松への就職を希望する学生・転職者・保護者を対象に、個別ヒアリングを行い、希望に沿った企業をリストアップし、面接の機会を提供、内定が出るまで継続的に支援している。

相談は直接面談だけでなく、LINEやZoom、メールでも対応している。

【内定（採用）者内訳】

( )は前年度実績

区分	相談件数 ※LINE相談除く	内定者数 (採用)	就職（転職）時の居住地種別		
			Iターン	Uターン	市内
新卒	113 (134)	86 (126)	11 (20)	47 (85)	28 (21)
転職者	116 (83)	50 (55)	27 (20)	6 (11)	17 (24)
合計	229 (217)	136 (181)	38 (40)	53 (96)	45 (45)

※市内正規就業者は対象外

【内定（採用）先企業規模】

( )は前年度実績

従業員数（人）	1～20	21～50	51～100	101～300	301以上
内定者136人（181名）	24人（34）	19人（28）	24人（22）	19人（20）	50人（77）

#### ②大学等マッチングアドバイザー派遣事業（浜松市からの受託事業）

首都圏及び中京圏・関西圏の大学等関係機関を訪問し、ニーズの把握と連携促進に向けた広報活動を行ない、学生・転職者のUターン就職促進を図る。地元大学等と地元企業との情報交換を目的に下記の日程にて開催。

第1回ははままつUIJターン就職情報交換会（2022年9月開催）大学9校参加

第2回ははままつUIJターン就職情報交換会（2023年1月開催）大学等14校、企業61社参加。

#### ③学内セミナー・保護者会等への参加

浜松市及び大学主催の説明会に参加し、寄り添い相談事業のPR及び個別相談会を実施。

浜松工業高校・浜名高校の定時制学生とのマッチング事業を実施し、日中の就労先に繋げる。

浜松未来総合専門学校・ルネサンスデザイン美容専門学校内での学内合同企業説明会を実施。

高校生向けフィールドスタディ「locus」を開催し、生徒と会員企業の交流機会を創出。

浜松学院高校2年生（254名）、浜松湖南高校1年生（331名）、浜松南高校1年生（370名）、

浜松西高校1年生（249名）

#### ④「面接練習&履歴書添削」相談会 35回開催・延べ115名利用

#### ⑤LINE公式アカウントによる情報配信（7,052名登録）

・当所や浜松市などが主催する合同説明会・インターンシップフェアなど開催情報を配信

#### ⑥メール配信による企業に向けての情報発信（688社登録）

・登録企業の採用担当者宛に、当所や浜松市などが開催する事業を案内

（合同企業説明会やインターンシップフェアの出展募集や各種セミナーの開催案内等）

・その他、定期的に採用や就職に関する情報を配信

### (35) 会員事業所訪問活動

市内5ブロックの会員企業を中心に延べ3,115事業所を訪問。商工会議所諸事業について説明及び関係資料の提供を行うとともに、会議所活動への意見・要望、防潮堤などに対する会員の声を聴取。

ブロック（地区）名	会員数	訪問件数	訪問率
東ブロック（和田・中野町・蒲・積志・笠井・長上・曳馬）	3,369	870	25.8%
中ブロック（中央・駅南・白脇・北・城北）	1,687	607	36.0%
南ブロック（芳川・五島・飯田・江東・新津・江西・東・河輪）	2,565	627	24.4%
西ブロック（和地・伊佐見・神久呂・花川・入野・富塚・西・縣居）	1,783	568	31.9%
北ブロック（萩丘・都田・新都田・三方原）	2,083	443	21.3%
合計	11,487	3,115	27.1%

※地区外事業所はカウントせず

### (36) 暴力追放推進協議会

浜松商工会議所の会員事業所、警察、暴力追放運動推進センター及び民事介入暴力対策委員会弁護士との緊密な連携により、暴力団等反社会的勢力を排除して、会員事業所の健全な発展と明るく安全な地域社会の実現に寄与することを目的として設立（2020年3月10日）。会員事業所へ関連情報の提供を行った。

### (37) 事務局内事業等

#### ①所内情報化推進

- ・ 諸会議、所内打合せのペーパーレス化を推進。
- ・ クラウド管理型アルコールチェッカーの導入。

#### ②会館関係

- ・ 会館外壁の打診工事とそれに伴う補修工事の実施。

### (38) 大河ドラマ館前売り入場券販売（会員価格）

申込期間：2023年1月10日（火）～3月10日（金）まで

販売価格

	通常前売価格	会員価格
大人	640円	600円
小人（小中学生）	320円	300円
大人浜松城セット券	740円	700円

販売結果

- ・ 申込事業所数：89事業所
- ・ 注文枚数：合計3,484枚（大人：2,428枚、小人：126枚、セット券：930枚）
- ・ 販売金額：2,145,600円

# 2022年度 決算報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

# 1. 2022年度

## ●収入の部

総括表		1. 一般会計			2. 中小企業相談所特別	
		2022年度決算	2021年度決算	決算比較	2022年度決算	2021年度決算
収入の部	1 前期繰越	97,611	79,098	18,512	0	0
	2 会費	211,584	210,550	1,034	0	0
	3 負担金（法定台帳）	15,060	15,122	△ 62	0	0
	4 補助金・受託金	39,877	49,909	△ 10,032	135,341	135,831
	5 事業収入	562,245	547,858	14,386	3,050	4,639
	(1) 一般事業収入	213,789	192,081	21,708	3,050	4,639
	(2) 会館運営収入	169,902	173,811	△ 3,908	0	0
	(3) 共済事業収入	178,552	181,965	△ 3,413	0	0
	(4) 労働保険収入	0	0	0	0	0
	6 雑収入 他	3,781	3,712	68	12	11
	7 退職資産取崩収入	16,039	150	15,889	0	0
	8 一般会計からの繰入金	0	0	0	31,350	27,407
	9 労働保険事務組合特別会計からの繰入金	33,747	30,142	3,605	0	0
合計		979,947	936,544	43,402	169,754	167,889

## ●支出の部

支出の部	1 事業費	401,052	338,213	62,838	18,546	19,933
	(1) 一般事業費（指導事業費他）	222,220	210,405	11,815	18,546	19,933
	(2) 会館維持費	131,283	98,609	32,673	0	0
	①会館運営費	104,213	84,940	19,272	0	0
	②会館等修繕費	27,069	13,668	13,401	0	0
	(3) 共済事業費	47,548	29,198	18,349	0	0
	(4) 労働保険事業費	0	0	0	0	0
	2 データ管理費	23,356	21,125	2,231	0	0
	3 事務局費（指導事務費他）	23,127	20,142	2,985	1,431	1,606
	4 給与費	157,126	155,542	1,583	124,470	121,350
	5 福利厚生費	28,956	29,565	△ 608	21,673	21,311
	6 その他支出金	5,018	3,804	1,213	339	9
	7 議員選挙費	6,968	0	6,968	0	0
	8 公課・分担金	53,481	59,714	△ 6,428	0	0
9 退職金支払	16,039	150	15,889	0	0	
10 退職資産への繰出支出	6,932	3,267	3,664	3,293	3,678	
11 特定資産への繰出支出	140,000	180,000	△ 40,000	0	0	
12 一般会計への繰出金	0	0	0	0	0	
13 相談所会計への繰出金	31,350	27,407	3,943	0	0	
14 次期繰越	86,536	97,611	△ 10,878	0	0	
合計		979,947	936,544	43,402	169,754	167,889

# 収支決算 総括表

(単位：千円)

会計	3. 労働保険事務組合特別会計			合 計			
	決算比較	2022年度決算	2021年度決算	決算比較	2022年度決算	2021年度決算	決算比較
	0	0	0	0	97,611	79,098	18,512
	0	0	0	0	211,584	210,550	1,034
	0	0	0	0	15,060	15,122	△ 62
	△ 490	0	0	0	175,218	185,741	△ 10,523
	△ 1,588	49,620	46,704	2,916	614,916	599,202	15,714
	△ 1,588	0	0	0	216,840	196,720	20,120
	0	0	0	0	169,902	173,811	△ 3,908
	0	0	0	0	178,552	181,965	△ 3,413
	0	49,620	46,704	2,916	49,620	46,704	2,916
	0	241	92	148	4,034	3,817	217
	0	0	0	0	16,039	150	15,889
	3,943	0	0	0	31,350	27,407	3,943
	0	0	0	0	33,747	30,142	3,605
	1,865	49,861	46,797	3,064	1,199,563	1,151,231	48,332

	△ 1,387	6,397	8,048	△ 1,651	425,995	366,196	59,799
	△ 1,387	0	0	0	240,766	230,339	10,427
	0	0	0	0	131,283	98,609	32,673
	0	0	0	0	104,213	84,940	19,272
	0	0	0	0	27,069	13,668	13,401
	0	0	0	0	47,548	29,198	18,349
	0	6,397	8,048	△ 1,651	6,397	8,048	△ 1,651
	0	0	0	0	23,356	21,125	2,231
	△ 174	0	0	0	24,559	21,748	2,810
	3,119	8,554	7,513	1,040	290,151	284,406	5,744
	361	1,162	1,092	70	51,792	51,969	△ 177
	330	0	0	0	5,358	3,814	1,544
	0	0	0	0	6,968	0	6,968
	0	0	0	0	53,481	59,714	△ 6,428
	0	0	0	0	16,039	150	15,889
	△ 385	0	0	0	10,225	6,945	3,279
	0	0	0	0	140,000	180,000	△ 40,000
	0	33,747	30,142	3,605	33,747	30,142	3,605
	0	0	0	0	31,350	27,407	3,943
	0	0	0	0	86,536	97,611	△ 10,878
	1,865	49,861	46,797	3,064	1,199,563	1,151,231	48,332

※表示金額は、千円未満を切り捨てしております

## 2. 損益計算書

(単位：千円)

科 目	2022年度 (2022年4月1日から 2023年3月31日まで)		2021年度 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)		増 減
事業等収入					
会費・補助金等	401,863		411,413		△ 9,550
事業収入	614,056		599,284		14,771
事業等収入 計		1,015,919		1,010,698	5,220
事業原価		384,168		351,647	32,520
<b>事業総利益</b>		631,751		659,050	△ 27,299
管理費					
事務局費	24,559		21,748		2,810
人件費	353,414		342,773		10,640
修繕費	23,098		8,677		14,421
減価償却費	88,691		88,764		△ 73
公課・分担金	53,410		53,390		19
その他	35,683		24,939		10,744
管理費 計		578,857		540,294	38,562
<b>事業利益</b>		52,893		118,755	△ 65,862
事業外収益					
受取利息	331		368		△ 37
雑収入	3,610		3,052		557
事業外収益 計		3,941		3,421	520
<b>経常利益</b>		56,835		122,177	△ 65,342
特別利益					
受取保険金		93		396	△ 302
特別損失					
特別修繕費		0		396	△ 396
特別寄附（浜松市）		5,467		0	5,467
税引前当期利益		51,460		122,177	△ 70,716
法人税・住民税及び事業税		71		6,323	△ 6,252
<b>当期利益</b>		51,389		115,853	△ 64,463

※表示金額は千円未満を切り捨ててしております

### 正味財産の増減計算

(単位：千円)

当期利益		51,389		115,853	△ 64,463
有価証券評価差額金		△ 270		2,205	△ 2,475
正味財産増減額		51,119		118,058	△ 66,938

### 過 去 1 0 年 間 の 推 移

(単位：千円)

年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
事業収入	954,199	989,279	1,081,515	1,065,323	1,062,488	1,070,721	1,018,704	963,859	1,010,698	1,015,919
事業利益	76,300	132,735	135,162	126,443	131,837	126,501	72,152	117,900	118,755	52,893
正味財産	69,645	△855,323	132,874	135,511	133,607	104,634	64,554	115,329	118,058	51,119

注記：2014年度は、土地評価について997,658千円の減損処理をしております



### 3. 貸借対照表

(2023年3月31日)

(単位：千円)

科 目	2022年度(A)	2021年度(B)	差異(A-B)	科 目	2022年度(A)	2021年度(B)	差異(A-B)
<b>[ 資産の部 ]</b>				<b>[ 負債の部 ]</b>			
<b>流動資産</b>	350,323	306,012	44,311	<b>流動負債</b>	302,804	246,172	56,632
現金及び預金	324,426	273,274	51,152	未払金	62,532	37,700	24,831
未収金	19,441	25,644	△ 6,202	前受金	29,004	15,889	13,115
前払金	5,992	6,563	△ 570	預り金	2,844	2,833	11
貯蔵品	436	529	△ 93	預り共済保険料	118,681	124,017	△ 5,336
				預り給付金	38,483	8,393	30,090
				預り労働保険料	4,339	3,590	748
				預り一般拠出金	1	2	0
				仮受金	13	0	13
				未払法人税等	71	6,323	△ 6,252
				未払消費税等	7,820	9,655	△ 1,834
				賞与引当金	39,013	37,767	1,245
<b>固定資産</b>	4,348,709	4,304,520	44,189	<b>固定負債</b>	89,650	108,901	△ 19,251
<b>(有形固定資産)</b>	1,826,782	1,914,522	△ 87,740	預り敷金	26,111	39,548	△ 13,437
建物及び付属設備	853,385	927,973	△ 74,587	退職給与引当金	63,539	69,353	△ 5,814
構築物	66,791	75,142	△ 8,350				
什器備品	18,736	23,538	△ 4,801	負債計	392,455	355,074	37,380
土地	887,869	887,869	0				
<b>(無形固定資産)</b>	2,087	4,075	△ 1,987	<b>[正味財産の部]</b>			
ソフトウェア	2,087	4,075	△ 1,987	<b>積立金</b>	2,417,360	2,277,360	140,000
<b>(その他の固定資産)</b>	2,519,839	2,385,922	133,916	財政安定調整積立金	788,903	748,903	40,000
投資有価証券	38,295	38,565	△ 270	会館営繕等積立金	1,628,456	1,528,456	100,000
出資金	20	20	0	<b>剰余金</b>	1,889,217	1,978,098	△ 88,880
施設利用権	600	600	0	固定財産	1,841,699	1,918,258	△ 76,559
保証金	25	24	1	収支剰余金	47,518	59,839	△ 12,320
諸積立金特定資産	852,442	818,256	34,185				
(内、退職給与引当金分)	63,539	69,353	△ 5,814	正味財産計	4,306,577	4,255,458	51,119
(内、財政安定調整積立分)	788,903	748,903	40,000				
会館等営繕関連特定資産	1,628,456	1,528,456	100,000				
<b>資産合計</b>	<b>4,699,033</b>	<b>4,610,532</b>	<b>88,500</b>	<b>負債・正味財産合計</b>	<b>4,699,033</b>	<b>4,610,532</b>	<b>88,500</b>

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

## 4. 注 記 表

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

- 有形固定資産(土地は除く)については定額法によっております。
- 無形固定資産(ソフトウェア)については償却期間を5年とする定額法によっております。

#### (2) 有価証券の評価基準および評価方法

- 有価証券の評価基準      その他有価証券(時価のあるもの)は、決算日の市場価格等に基づく時価(評価差額は全部純資産直入法)により処理しております。
- 有価証券の評価方法      移動平均法による原価法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

- 賞与引当金      職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上しております。
- 退職給与引当金      職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における自己都合要支給額に基づいて計算しております。

#### (4) 消費税等の処理方法

税込方式で処理しております。

### 2. その他

(1) 有形固定資産の減価償却累計額    2,212,485千円

(2) 土地の減損損失累計額            997,658千円

(3) リース取引(再リースを除く)

(単位：千円)

種類	内容	リース料総額	未経過リース料
車両運搬具	アルト他	11,260	4,605

(4) 有価証券の時価情報等

(単位：千円)

種類	貸借対照表計上額	時価	差額
上場株式	14,769	14,769	0

・時価のない有価証券の帳簿価額    23,526千円

(5) 特定退職金共済の財政状況

- ① 保険料積立金                    10,864,908千円
- ② 要留保額                         10,683,091千円
- ③ 過不足積立金 (①-②)            181,816千円
- ④留保率 (①/②)                    101.702%

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

## 5. 財 産 目 録

(2023年3月31日 現在)

(単位：千円)

科 目	摘 要	金 額
<b>[資 産 の 部]</b>		
<b>流 動 資 産</b>		350,323
現金及び預金	現金手許有高 284 普通預金 320,426 当座預金 3,715	324,426
未 収 金	3月分テナント電気料 他	19,441
前 払 金	4月分パソコン教室委託料 他	5,992
貯 蔵 品	Pクーポン・クオカード 他	436
<b>固 定 資 産</b>		4,348,709
<b>(有形固定資産)</b>		1,826,782
建物及び付属設備	建 物〈会議所会館〉 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上10階 塔屋1階 延床面積 9,295.75㎡ (内 専有部分 6,214.632㎡) 付属設備 電気・給排水衛生・空調・昇降機・防災設備 太陽光発電設備 他	853,385
構 築 物	立体・身障者用駐車場、外構・植栽工事、アスファルト舗装 他	66,791
什 器 備 品	各種器具備品、視聴覚設備、会議システム他	18,736

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

(単位：千円)

科 目	摘 要	金 額
(有形固定資産)		
土 地	〈新会館〉 浜松市中区東伊場2-1175-1 宅地 6,599.06㎡ 〈西側P〉 浜松市中区東伊場2-1175-4 3,305.81㎡ 〈南側P〉 浜松市中区東伊場2-1175-5 0.48㎡ 浜松市中区東伊場2-1175-6 1,477.59㎡	887,869
(無形固定資産)		
ソフトウェア	会員管理システム、労働保険ソフト（社労夢）等	2,087 2,087
(その他の固定資産)		2,519,839
投資有価証券	株式会社T&Dホールディングス 株式 9,000 株 14,769 アクサホールディングスジャパン株式会社 株式 20 株 48 浜松ターミナル開発株式会社 株式 700 株 7,000 株式会社浜名湖国際頭脳センター 株式 231 株 5,775 浜松ケーブルテレビ株式会社 株式 200 株 10,000 浜松エフエム放送株式会社 株式 20 株 202 浜松まちなかマネジメント株式会社 株式 10 株 500	38,295
出 資 金	浜松磐田信用金庫 出資 100口 10 遠州信用金庫 出資 100口 10	20
施設利用権	リゾートトラスト 600	600
保証金	デポジット（JR東海・遠州鉄道株） 5 AEDパッケージサービス 20	25
諸積立金特定資産	普通預金 112,442 大口定期預金 740,000	852,442
会館等営繕関連特定資産	普通預金 78,456 大口定期預金 1,430,000 県債 120,000	1,628,456
	資 産 の 部 合 計	4,699,033

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

(単位：千円)

科 目	摘 要	金 額
<b>〔負債の部〕</b>		
<b>流動負債</b>		302,804
未払金	NEWing郵送料・定例相談員謝金・特急回数券購入他	62,532
前受金	4月分 貸室料・共益費、2023年度会費他	29,004
預り金	源泉所得税、住民税他	2,844
預り共済保険料	共済制度保険料（団体保険、従業員退職金等）	118,681
預り給付金	共済制度給付金（団体保険等）	38,483
預り労働保険料	労働保険料	4,339
預り一般拠出金	労働保険 預り一般拠出金	1
仮受金	ビジネススクール受講料返金分	13
未払法人税等	収益事業法人税等納付予定額	71
未払消費税等	消費税等納付予定額	7,820
賞与引当金	賞与支給対象期間に対応する支給見込額	39,013
<b>固定負債</b>		89,650
預り敷金	（公社）浜松西法人会 他 入居団体預り敷金	26,111
退職給与引当金	職員退職給与引当金	63,539
	<b>負債の部合計</b>	<b>392,455</b>
	<b>差引正味財産</b>	<b>4,306,577</b>

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

## 6. 新企業年金保険 決算報告書

証券番号	06770	団体名	浜松商工会議所
計算対象期間	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日		
制度種類	ご契約日	加入者数 (年金受給権取得前)	年金受給者
特定退職金共済	1972年4月1日	10,340人	0人

2023年3月31日現在の保険料積立金 10,864,908千円

### 収支計算書

(単位：千円)

支 出		収 入	
科 目	金 額	科 目	金 額
給付金	877,682	期始保険料積立金	10,827,563
年金	0	保 険 料	856,879
一時金	877,682	主契約純保険料	843,603
保険事務費	23,757	遺族特約純保険料	4,637
保険料比例付加保険料	8,638	保険料比例付加保険料	8,638
積立金比例付加保険料	15,119	危険負担金からの受入金	430
年金支払維持費	0	予定利息等	79,481
危険負担金への繰入金	4,637	契約者配当金	6,632
その他支出	15,384	基本配当金	2,634
期末保険料積立金	10,864,908	特別配当金	0
		遺族特約配当金	3,997
		その他収入	15,384
合 計	11,786,371	合 計	11,786,371

### 貸借対照表

(単位：千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
期末保険料積立金	10,864,908	要支給額	10,448,811
未収純保険料	0	年金受給権取得前	10,448,811
不足積立金	0	年金受給権取得後	0
		未支払給付金	233,012
		過収純保険料	1,268
		超過留保額	181,816
合 計	10,864,908	合 計	10,864,908

### 財政状況

#### 3年間の財政状況

(単位：千円)

項 目	2021年3月31日現在	2022年3月31日現在	2023年3月31日現在
①保険料積立金	10,835,671	10,827,563	10,864,908
②要留保額	10,662,051	10,650,943	10,683,091
③過不足積立金 (①－②)	173,619	176,619	181,816
④留保率 (①/②)	101.628%	101.658%	101.702%

※表示金額は千円未満を切り捨てしております

#### ※要留保額

年度末において加入者が全員脱退したと仮定したときに必要な支払給付金の総額をいいます。

#### ※留保率

要留保額に対する保険料積立金の割合をいいます。

# 監 査 報 告 書 (写)

2023年6月13日

浜松商工会議所

会 頭 齊 藤 薫 殿

監 事 田 中 範 雄 印

守 田 泰 男 印

渡 邊 記 余 子 印

私たち監事は、浜松商工会議所の2022年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の事業について監査を行いました。その方法および結果について、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法

私たち監事は、正副会頭会議等重要な会議に出席し、理事および使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求めるとともに、重要な決裁書類、会計帳簿および証憑書類等を閲覧し、調査、検討を行いました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告書は、業務執行の状況を正しく示しているものと認めます。また、業務執行に関して不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 収支決算書、損益計算書、貸借対照表および財産目録は、収支、損益および財産の状況を正しく示しているものと認めます。

(2023年7月11日 第128回 通常議員総会提出 日承認)



